学校番号	110

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現Ⅲ	2	第３学年 （普通科）	・be English Logic and ExpressionⅢ Smart ・総合英語 be 4th edition （以上いいずな書店） ・大学入試ランダムチェック The Reflex ・Next Stage 英文法・語法問題　4th edition （以上桐原書店）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・論理・表現Ⅲの授業は、「話すこと」「書くこと」の技能を中心としながらも、「聞くこと」「読むこと」を加えた４技能を総合的に高めます。そのため、基本的な文法事項の習得をし、それを用いて情報や考え等について、話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では、教科書や副教材の言語教材を用いた音読や暗唱、また既習の文法事項を用いたペアリーディング等を多く取り入れます。積極的な活動を求めます。
・3 学年では、大学入試に向けて必要な基礎力と実戦力を同時に養成するために、演習問題を多く取り入れます。英語の文法や語彙については、英語のコミュニケーションでどのように使われるかということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習し、いわゆる「文法問題」の対策だけでなく、英語を読んで理解し、正しい英文を書くために必要な「本当の英語力」を身につけることを心がけましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・自然な速さで話される観光地での説明やガイドなどのアナウンスを聞いて、大切なポイントをもらさず概要を把握することができる。 ・はっきりと話されれば、身近なトピックについての短いニュースの要点を聞き取ることができる。	・小説などを読み、背景を踏まえ事実関係だけではなく、登場人物の気持ちなどを把握し、気持ちに応じて適切な速度や声の調子で音読することができる。 ・やさしい英語で書かれた物語を読み切り、全体の筋を理解することができる。	・自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に応答することができる。 ・簡単な語や表現を使って、互いの意見交換（賛成か反対か、どう思っているかなど）をすることができる。	・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、即興で説明することができる。 ・自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、前もって準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて短く説明することができる。	・身近な話題に関して説明をし、自分の意見を、つなぎの語やフレーズを活用して、まとまりのある段落をひとつ書くことができる。 ・慣れ親しんだ語や表現を用いて、物事の手順を筋道立てて書くことができる。

３ 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	Lesson1 The Easiest City to Live In Lesson2 The Value of Libraries Lesson3 Improving Our Town	聞くこと	a:私たちが暮らす社会について、動詞や助動詞を使って伝える表現を理解している。 b:私たちが暮らす社会について、動詞や助動詞を使って伝える表現を聞き取っている。 c: 私たちが暮らす社会について、動詞や助動詞を使って伝える表現を聞き取ろうとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a: 動詞や助動詞の働きを理解している。 b: 私たちが暮らす社会について、読んで概要を捉えている。 c: 私たちが暮らす社会について、読んで概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング） パフォーマンス課題
		話すこと （やりとり）	a: 動詞や助動詞を適切に用いて，私たちが暮らす社会について，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 私たちが暮らす社会について，その未来をどうしたらよりよいものにできるかについて簡単な語句や文を用いて話している。 c: 私たちが暮らす社会について，その未来をどうしたらよりよいものにできるかを，聞き手、話し手に考慮しながら主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 動詞や助動詞を適切に用いて，私たちが暮らす社会について，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 私たちが暮らす社会について，その未来をどうしたらよりよいものにできるかを考え，ある程度まとまりのある文章で書くことができる。 c: 私たちが暮らす社会について，その未来をどうしたらよりよいものにできるかを，書こうとする態度が見られる。	定期考査 （ライティング） パフォーマンス課題
	中間考査			
	Lesson4 Free Time Lesson5 New Sports and Entertainment Lesson6 Enriching Our Lives	聞くこと	a 余暇の過ごし方、スポーツや映画などのトピックについて、形容詞や副詞を使って伝える表現を理解している。 b: 余暇の過ごし方、スポーツや映画などのトピックについて、形容詞や副詞を使って伝える表現を聞き取っている。 c: 余暇の過ごし方、スポーツや映画などのトピックについて、形容詞や副詞を使って伝える表現を聞き取ろうとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a: 形容詞や副詞の働きを理解している。 b: 余暇の過ごし方、スポーツや映画などのトピックについて、読んで概要を捉えている。 c: 余暇の過ごし方、スポーツや映画などのトピックについて、読んで概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング） パフォーマンス課題
		話すこと （発表）	a: 形容詞や副詞を適切に用いて，余暇の過ごし方，スポーツや映画などのトピックについて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 余暇の過ごし方，スポーツや映画などのトピックについて，自分らしく豊かな生活を送るためにはどうしたらよいのかを考え，話すことができる。 c: 余暇の過ごし方，スポーツや映画などのトピックについて，自分らしく豊かな生活を送るためにはどうしたらよいのかを，話そうとする姿勢が見られる。	スピーキングテスト

		書くこと	a: 形容詞や副詞を用いて，余暇の過ごし方，スポーツや映画などのトピックについて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 余暇の過ごし方，スポーツや映画などのトピックについて，自分らしく豊かな生活を送るためにはどうしたらよいのかを考え，ある程度まとまりのある文章で書くことができる。 c: 余暇の過ごし方，スポーツや映画などのトピックについて，自分らしく豊かな生活を送るためにはどうしたらよいのかを，書こうとする態度が見られる。	定期考査 （ライティング） パフォーマンス課題
	7月考査			
	Lesson7 A Common Concern Lesson8 Maintaining the Ecosystem Lesson9 A Sustainable Lifestyle	聞くこと	a 気候，環境，エネルギーなどの課題について，未来のために今の私たちにできることを、名詞のあとに説明を加えることで伝える表現を理解している。 b: 気候，環境，エネルギーなどの課題について，未来のために今の私たちにできることを、名詞のあとに説明を加えることで伝える表現を聞き取っている。 c: 気候，環境，エネルギーなどの課題について，未来のために今の私たちにできることを、名詞のあとに説明を加えることで伝える表現を聞き取ろうとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a: 名詞のあとに説明を加える表現について理解している。 b: 気候，環境，エネルギーなどの課題について，未来のために今の私たちにできることについて、読んで概要を捉えている。 c: 気候，環境，エネルギーなどの課題について，未来のために今の私たちにできることについて、読んで概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング） パフォーマンス課題
		話すこと （発表）	a: 名詞のあとに適切に説明を加えて，気候，環境，エネルギーなどの課題について，未来のために今の私たちにできることを，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 気候，環境，エネルギーなどの課題について，未来のために今の私たちにできることを考え，話すことができる。 c: 気候，環境，エネルギーなどの課題について，未来のために今の私たちにできることを，話そうとする姿勢が見られる。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 名詞のあとに説明を加えて，気候，環境，エネルギーなどの課題について，未来のために今の私たちにできることについて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 気候，環境，エネルギーなどの課題について，未来のために今の私たちにできることを考え，ある程度まとまりのある文章で書くことができる。 c: 気候，環境，エネルギーなどの課題について，未来のために今の私たちにできることを，書こうとする態度が見られる。	定期考査 （ライティング） パフォーマンス課題
	期末考査			
後期	Lesson10 The Evolving Japanese Workforce Lesson11 Inside Fairtrade Lesson12 Volunteering to Help	聞くこと	a 世界中の人たちが持続可能な発展をするためにはどうしたらいいかというトピックについて、不定詞や動名詞を使って伝える表現を理解している。 b: 世界中の人たちが持続可能な発展をするためにはどうしたらいいかというトピックについて、不定詞や動名詞を使って伝える表現を聞き取っている。 c: 世界中の人たちが持続可能な発展をするためにはどうしたらいいかというトピックについて、不定詞や動名詞を使って伝える表現を聞き取ろうとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a: 不定詞と動名詞の使い方について理解している。 b: 世界中の人たちが持続可能な発展をするためにはどうしたらいいかというトピックについて、読んで概要を捉えている。 c: 世界中の人たちが持続可能な発展をするためにはどうしたらいいかというトピックについて、読んで概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング） パフォーマンス課題
		話すこと （やりとり）	a: 不定詞と動名詞を適切に用いて，世界中の人たちが持続可能な発展をするためにどうしたらいいかについて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 世界中の人たちが持続可能な発展をするためにどうしたらいいかを考え簡単な語句や文を用いて話している。 c: 世界中の人たちが持続可能な発展をするためにどうしたらいいかについて，聞き手、話し手に考慮しながら主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。	スピーキングテスト

		書くこと	a: 不定詞と動名詞を用いて，世界中の人たちが持続可能な発展をするためにどうしたらいいかについて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 世界中の人たちが持続可能な発展をするためにどうしたらいいかについて考え，ある程度まとまりのある文章で書くことができる。 c: 世界中の人たちが持続可能な発展をするためにどうしたらいいかについて，書こうとする態度が見られる。	定期考査 （ライティング） パフォーマンス課題
	中間考査			
	Lesson13 Trends in Studying Abroad Lesson14 English as an Official Language Lesson15 Understanding Diversity	聞くこと	a 複言語主義，第二外国語学習，英語公用語化というトピックについて、学習した文法を使って伝える表現を理解している。 b: 複言語主義，第二外国語学習，英語公用語化というトピックについて、学習した文法を使って伝える表現を聞き取っている。 c: 複言語主義，第二外国語学習，英語公用語化というトピックについて、学習した文法を使って伝える表現を聞き取ろうとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a: 学習した文法について理解している。 b: 複言語主義，第二外国語学習，英語公用語化というトピックについて、読んで概要を捉えている。 c: 複言語主義，第二外国語学習，英語公用語化というトピックについて、読んで概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング） パフォーマンス課題
		話すこと （発表）	a: 学習した文法を適切に用いて，英語公用語化というトピックについて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 英語公用語化というトピックについて，自分の考えを話すことができる。 c: 英語公用語化というトピックについて，自分の考えを話そうとする姿勢が見られる。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 学習した文法を用いて，第二外国語学習というトピックについて，「ことば」の果たす役割について，コミュニケーションに支障のない英語で書くことができる。 b: 第二外国語学習というトピックを通して，自分の考えをある程度まとまりのある文章で書くことができる。 c: 第二外国語学習というトピックを通して，自分の考えを書こうとする態度が見られる。	定期考査 （ライティング） パフォーマンス課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度